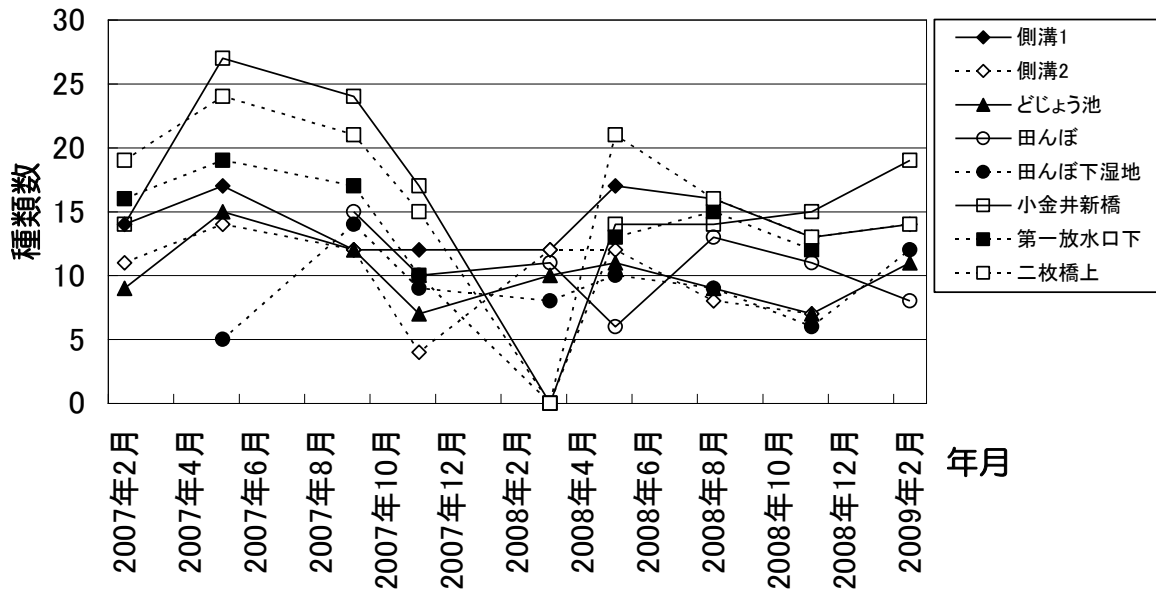


自然再生事業 水生生物モニタリング結果

要約

- 2008 年 3 月の渇水時に種類数・個体数が大きく減少した(特に野川本川)。
- 野川本川の種類数は、調節池内の地点に比べて多い傾向にある。
- 田んぼ下湿地では、種類数・個体数が少ない傾向にある。
- 田んぼでは、イトミミズが多いときがある。
- 小金井新橋と二枚橋上では、ミナミヌマエビが多いときがある。
- 調節池内の水域で止水性昆虫(アメンボやマツモムシの仲間、アカネトンボの仲間)がしばしばみられるようになった。

種類数の経年変化



個体数の経年変化

